

平成 3 0 年度事業報告書

(平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで)

公益財団法人 能村膜構造技術振興財団

1. 概況

平成 30 年度の事業として、助成金を 14 名、総額 20,600,000 円を交付、奨学金を 2 名、総額 96 万円を交付した。

なお、平成 30 年 11 月 30 日～平成 31 年 1 月 23 日に助成交付対象者に、助成金交付書の授与を行い、事業年度内にすべての助成金支給を完了した。

2. 運営について

(1) 第 42 回定時理事会 平成 30 年 5 月 18 日開催

第一号議案：平成 29 年度事業報告

第二号議案：平成 29 年度決算報告

第三号議案：選考委員選任の件

第三号議案：定時評議員会開催の件

報告事項：職務の執行の状況

(4) 第 36 定時評議員会 平成 30 年 6 月 8 日開催

第一号議案：議長互選の件

第二号議案：平成 29 年度決算報告の件

第三号議案：理事改選の件

報告事項：平成 29 年度 事業報告

(5) 選考委員会 平成 30 年 11 月 22 日開催

第一号議案：選考委員長の選出について

第二号議案：平成 30 年度研究助成金交付対象の選出について

第三号議案：平成 31 年度奨学金交付者の選出について

第四号議案：議事録署名人の選任について

(6) 第 43 回定時理事会 平成 31 年 3 月 8 日開催

第一号議案：平成 31 年度事業計画

第二号議案：平成 31 年度収支予算

報告事項：職務の執行の状況

3. 事業について

平成 30 年度は、募集要項をホームページにて掲載し、広く助成金及び奨学金交付者の応募を募りましたその結果、助成金には 16 件、奨学金交付者は 1 名の応募があり、平成 30 年 11 月 22 日に定款及び選考委員会規程に則り、選考委員会が開催され、慎重且つ、十分な議論の上、助成金 14 件 2,060 万円が助成対象として選考され、奨学金交付者 1 名が選出されました。

(1) 助成事業

- ① 逆対称モード形状に着目した骨組膜構造の振動応答低減技術
大阪市立大学大学院 工学研究科 都市系専攻・建築学科 准教授
吉中 進 100 万円
- ② 大規模な薄膜構造物の試験検証技術の確立に向けた膜面の皺のスケール則の実証
鳥取大学 工学部 機械物理系学科 准教授
岩佐 貴史 100 万円
- ③ 扇型展開式ドームの開発および実大モデルの試験的建設
滋賀県立大学 環境科学部 環境建築デザイン学科 助教
永井 拓生 200 万円
- ④ 河川堤防のドレーン工法を対象とした膜によるフィルター部の損傷及び経年劣化の影響と健全性診断手法に関する研究
山口大学大学院 創成科学研究科 准教授
森 啓年 200 万円
- ⑤ 空間構造のサステナビリティに関する実測調査と一連の研究会及び地域とのかわりに関する交流集会
長岡造形大学 建築・環境デザイン科 名誉教授
木村 勉 200 万円
- ⑥ 局在型表面プラズモン共鳴を応用したナノマイクロ散乱性媒体膜構造によるふく射物性制御

- 山形大学 理工学研究科 機械システム工学専攻 助教
江目 宏樹 100万円
- ⑦ Design, manufacturing and testing of a full scale membrane structure for educational purposes
Spatial Structures Research Centre Department of Civil and Environmental Engineering University of Surrey, UK Associate Director
S Alireza Behnejad 180万円
- ⑧ 膜構造の新しい用途・架構法の研究開発 折りたたみ式・膜屋根一体型・3層式テント幕コンテナの開発
工学院大学 建築学部 建築学科 教授
鈴木 敏彦 200万円
- ⑨ 空間デザイン検討のための隠消現実機能を含む複合現実感システムの開発
大阪大学大学院 工学研究科 環境・エネルギー工学専攻 准教授
福田 知弘 100万円
- ⑩ 宇宙用膜構造物の展張のための地上試験方法の構築
宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 助教
佐藤 泰貴 100万円
- ⑪ 膜を用いた移動空間に関する研究
首都大学 東京システムデザイン学部 インダストリアルアート学科 助教
土屋 真 100万円
- ⑫ 曲面を有する骨組膜構造独立上屋の設計用風荷重の体系化
東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻 教授
植松 康 200万円
- ⑬ 休・廃校施設を地域防災拠点として有効活用するためのハードソフト対策の提案
香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
特任教授・副学長 副機構長
白木 渡 200万円
- ⑭ Tropical Outdoor Exposure Test of Membrane Materials
Faculty of Engineering, University of Malaya, Malaysia

Head of Department, Associate Professor
AP Dr Lai Sai Hin

80万円

(2) 奨学金交付事業

① 選考者

- ・東京大学大学院 工学系研究科建築学専攻
高橋 祐貴

※ 奨学金は平成31年度から交付されます。

② 交付実績

- ・東京大学 工学系研究科 建築学専攻 1名 60万円
- ・名古屋大学 理学研究科 素粒子宇宙物理学専攻 1名 36万円

【事業報告書の附属明細書】

事業報告の内容を補足する重要な事項はないことから、平成30年度事業報告書の附属明細書に記載すべき事項はありません。

—以上—